

# 第1学年国語科学習指導案

日 時 平成21年10月2日(金) 5校時

児 童 男子4名 女子 2名 計6名

指導者 古澤 清子

- 1 単元名 くらべてよもう  
教材名 「じどう車くらべ」 (光村1年上)

## 2 単元について

### (1) 児童について

児童は、初めての説明文「いろいろなくちばし」で「問い」と「答え」という基本文型をとらえながら、書かれている事柄を読み取る学習を行った。この学習によって、文末表現に気をつけて問いの文を探したり、主語・述語を探したり、絵や写真を手がかりに書かれていることの大体を読み取ったりする力をつけてきた。だが、大事な言葉を囲んだりサイドラインを引いたりする活動では読み取りの力に個人差が大きく、自分の力だけでは大切な言葉や文を探せない児童もいる。また、文を書かせると促音や拗音の脱字や「は・を」の使い方の定着していない様子のみられる児童が多い。また、経験不足のため、語彙の少ない児童も多く、ほかの児童との交流や読書などを通して言葉に対するイメージを広げる経験を持たせたい。

学区の中央を国道が通っており、トラックや乗用車の通行量が多い。また畜産などの農業関連の家庭も多く、農作業用の自動車は身近で見ている。しかし、何気なく見ている児童がほとんどで、つくりや動きは見過ごしている。

本教材では、「しごと」と「つくり」という読みの視点を明確にして書かれていることの大体を読み取る力を付けさせたい。また、三次の活動では、身近な自動車にも興味・関心を向けさせ、視点にそって文に書ける力を付けるとともに、絵本や図鑑で並行読書を進め、日ごろ目にするものない自動車にも興味・関心を持たせたい。

### (2) 単元及び教材について

第1学年の「読むこと」の目標は、「書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付いたり、想像を広げたりしながら読む能力を身に付けさせるとともに、楽しんで読書しようとする態度を育てる。」である。本教材では、「読むこと」の指導事項イ「時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を読むこと」と指導事項エ「文章のなかの大事な言葉や文を書き抜くこと。」を主目標とする。

本教材は、1年生の児童にとって興味のある自動車を取り上げた説明文である。前出の説明文「いろいろなくちばし」では、「問い→答え」という基本的な文型を学んだ。

本教材では、「話題・問題提起→問題に対する説明」を自動車の「仕事」と「つくり」という二つの事柄の因果関係で述べる形をとっている。同じパターンの説明が三回繰り返されており、児童は学習を進めるにしたがって説明文の組み立て方に気付き、理解することができる文章である。

これらのことから、本教材は、児童が興味・関心をもってその構成を学び、内容を読み取る力を身に付けることができる教材である。

### (3) 指導について

本教材では、主に以下のような指導を通し、確かに読む力の育成を図りたいと考えている。

説明文の基本である、「話題・問題提起→問題に対する説明」という文型を内容の理解や文末表現等と関連付けながら指導していく。

第一次では、自動車の仕事とつくりという読み取りの視点に着目させながら、自動車図鑑の発表会という児童が意欲をもちやすい活動を用意し意欲付けを図りたい。第二次では、文章表現や接続語を取り上げながら、語句と挿絵を対応させて「しごと」と「つくり」を繰り返し読み取らせていくことで、説明文の構成や語句の使い方に慣れさせたい。第三次では、学習した形式を使って「図鑑作り」を行い、発表会を開いて感想を述べ合うようにしたい。また、一次から三次までの学習の流れを意識できる掲示や、絵本・図鑑で平行読書を進めるなど、環境づくりも図りたい。

## 3 単元の目標

### (1) 国語への関心・意欲・態度

- 自動車の仕事と作りの関係に興味をもって読み、進んで課題を解決しようとしたり、自動車に関する本を読もうとしたりする。

### (2) 読む能力

- 「はたらき」と「つくり」の関係を考えながら内容の大体を読み取ることができる。(読むことイ)
- 語や文としてのまとまりを考えながら声に出して読むことができる。(読むことア)
- 自動車の絵本や図鑑を読んで、好きな自動車を選び、「しごと」と「つくり」を読み取ることができる。(読むことカ)

### (3) 書く能力

- 教材文を参考にして、簡単な組み立てを考えて好きな自動車の仕事と作りを説明する文を書くことができる。(書くことウ)
- できあがったカードを友達と交換して読み合い、感想を伝えることができる。(書くことオ)

(4) 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

○片仮名で書く語を読んだり書いたりすることができる。(言語事項(1)ウ(ア)

)

4 単元の指導計画および評価規準 (全11時間)

次	時	主な学習活動	具体的評価規準
第一次	1	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">学習の 計画を たてよう。</div> <p><b>【課題】</b> どんな自動車があるか話し合おう。                      (1) 知っている自動車について話す。                      (2) 全文を読む。                      (3) 形式段落に番号をつける。                      (4) 「自動車博士」になって図鑑を作ることを知る。                      (5) 新出漢字の学習をする。</p>	<p><b>【関】</b> 自動車について知っていることを話し、「じどう車ずかん」を作ることに意欲を持っている。                      (発表)</p> <p><b>【読】</b> 仕事とつくりを読み取っていくことがわかる。(発言)</p>
	2	<p><b>【課題】</b> 学習の計画を立てよう。                      (1) 題名について話し合う。                      (2) 話題・問題提起の文を読み取る。                      (3) 片仮名の学習をする。</p>	
第二次	3	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">じどう車の しごとと つくりを よみとろう。</div> <p><b>【課題】</b> バス・乗用車の仕事とつくりを読み取ろう。                      (1) バス・乗用車の仕事とつくりを読み取る。</p>	<p><b>【読】</b> バス・乗用車の仕事とつくりを読み取っている。(発言)</p> <p><b>【読】</b> トラックの仕事とつくりを読み取っている。(発言)</p> <p><b>【読】</b> クレーン車の仕事とつくりを読み取っている。(発言)</p>
	4 本 時	<p><b>【課題】</b> トラックの仕事とつくりを読み取ろう。                      (1) トラックの仕事とつくりを読み取る。</p>	
	5	<p><b>【課題】</b> クレーン車の仕事とつくりを読み取ろう。                      (1) クレーン車の仕事とつくりを読み取る。</p>	

第 三 次	6	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">自動車図鑑を つくろう。</p> <p><b>【課題】</b>はしご車の仕事とつくりを見つけよう。</p> <p>(1) はしご車の仕事とつくりを説明する文を書くために、絵本や図鑑から読み取る。</p>	<p><b>【書】</b> はしご車の仕事とつくりを絵本や図鑑から読み取っている。 (ワークシート)</p>
	7	<p><b>【課題】</b> はしご車の仕事とつくりを書こう。</p> <p>(1) はしご車の仕事とつくりを説明する文を書く。</p>	<p><b>【書】</b> 文型・敬体の表現に気をつけて説明の文を書いている。(ワークシート)</p>
	8	<p><b>【課題】</b> 自動車図鑑を作ろう。</p> <p>(1) 自動車の絵本や図鑑を読んで、好きな自動車を選ぶ。</p>	<p><b>【書】</b> 絵本や図鑑を読んで、好きな自動車を選んでいる。 (ノート)</p>
	9	<p>(2) 好きな自動車の仕事とつくりを読み取り、説明する文の下書きをする。</p>	<p><b>【書】</b> 仕事とつくりを入れて説明する文を書いている。 (ワークシート)</p>
	10	<p>(3) 好きな自動車の仕事とつくりを説明する文を書き、自動車図鑑を作る。</p>	<p><b>【書】</b> 文型・敬体の表現に気をつけて説明の文を書いている。(ワークシート)</p>
	11	<p><b>【課題】</b> 発表会を開こう</p> <p>(1) できあがった図鑑を発表する。</p> <p>(2) 感想を伝え合う。</p>	<p><b>【書】</b> 仕事とつくりに関心を持って聞き、よいところを見つけて感想をいう。(発言)</p>

## 5 本時の学習 (本時4 / 11)

### (1) 本時の目標

トラックの仕事とつくりについて読み取ることができる。

### (2) 指導にあたって

確かな読みの力をつけるために、本時では次の言語活動の工夫をする。

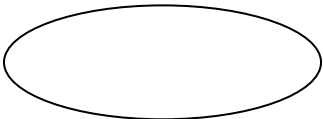
《言語活動①》 繰り返し音読する。

《言語活動②》 読み取った仕事・つくりについて対話形式で確かめ合う。

(3) 本時の展開

段階	学 習 活 動	○指導上の留意点 ◆評価
見 通 す  5 分	1 前時の学習を想起する。 2 本時の学習課題をつかむ。  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">トラックの仕事とつくりを 読み取ろう。</div>	○前時を振り返り,バスやじょうよう車を想起させる。  ○文の構成が,仕事と,仕事にあわせたつくり①②になっていたことを想起させる。
ふ か め る          35 分	3 学習場面(⑥⑦段落)を音読する。 《言語活動①》 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">繰り返し音読する。</div> 4 トラックについて読み取る。 (1)トラックの仕事とつくりを探してサイドラインを引く。 (2)トラックのつくりについて話し合う。 ・うんてんせきのほか ・ひろいにだい ・おもいにもつ ・タイヤがたくさん  (3)トラックについての説明の文と,バス・乗用車についての説明の文とを比べる。  《言語活動②》 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">(4) 読み取った仕事とつくりについて対話形式で確かめあう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◆具体の評価規準</p> <p>A 文末に「～います。」「です。」を使って,問いに正しく3つ答えている。</p> <p>B 文末に「～います。」「です。」を使って,問いに正しく2つ答えている。</p> <p>C 教科書を読み直し,仕事とつくりを確かめる。</p> </div>	○読みの視点を意識させて読ませる。 ○一斉読み・個別読みで正確に読ませる。  ○答えを確かめる。  ○文と挿絵を対応させて読み取る。 ○そういうつくりになっている理由をかんがえる。  ○問題提起の文を思い起こさせる。 ○同じところ---文の構成 ○仕事内容が違うとつくりが違ってくることを押さえる。  ○パネルを用意し,3つの問いの文に対して答えさせる。

ま と め る 4 分	5 学習のまとめをする。	○読み取ったことを意識しながら音読させる。
つ な げ る 1 分	6 次時の学習内容を知る。	○次時の予告をする。



しごと

にもつを はこぶ

そのために

つくり ①

ひろい にだい

つくり ②

タイヤが たくさん

かだい

じどう車くらべ

トラックの しごとと つくりを よみとろう。

もんだい

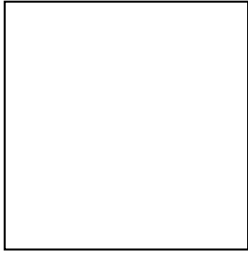
それぞれの じどう車は どんなしごとを して いますか。

そのためにも どんな つくりになっっていますか。

(4) 板書計画

(5) パネル

表



裏

- 1・まず,しごとについて しつもんします。  
トラックは,どんなしごとを していますか。
- 2・つぎに,つくりについて 二つ しつもんします。  
にもつを はこぶ しごとの ために,どんなつくりになっ ていますか。
- 3・おもいにもつを のせる トラックに たくさんついているものは なんですか。